

報道関係者 各位

2022年3月3日
公益財団法人日本デザイン振興会

WDO 世界デザイン会議 2023 東京での開催を決定

日本で34年ぶりの開催となる国際デザイン会議で、ポスト・コロナの社会像を描く

WDO WORLD
DESIGN ORGANIZATION



公益財団法人日本デザイン振興会(会長：川上元美、所在地：東京都港区)は、加盟するデザイン分野の国際組織であるWorld Design Organization (WDO) が、2023年に開催予定の第33回「世界デザイン会議」の開催地を東京に決定したことをお知らせいたします。日本で本会議が開かれるのは1973年の京都、1989年の名古屋市での開催以来、34年ぶり・3回目となります。

WDO 世界デザイン会議とは

WDOが2年に1回開催する総会を核として行われる3日間のイベントです。世界中のWDO加盟メンバーおよび関係者が結集し、デザインと社会のテーマや課題との関係、将来への展望などを協議する国際的な場です。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京のテーマ

Design Beyond - Renaissance for Conviviality

(その先のデザインー誰もが人間らしく生きられる社会へ)

- ・コロナ禍を経験して、改めて人間が人間らしく生きていくことを実現するしくみとしての「デザイン」を再認識する。
- ・今日までのデザインは、イノベーションとソリューションによる、新たなビジネス創造に力点を置いてきた。WDO世界デザイン会議 2023 東京では、これまでのデザインを見つめ直し、その先にある「真の心の豊かさの充足」をかなえるデザインとは何かを考える。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京開催決定の経緯

国際都市・東京において日本発のデザインによる新しい価値創造の発信が行われること、日本から新しい世代・新しいタイプのデザインリーダーをに光を当てることは、ポスト・コロナの新しい世界のデザインを考える場になると期待されました。さらに、2025年開催予定の大阪万博がテーマとする「いのち輝く未来社会のデザイン」へと、日本からその先のデザインの可能性が繋がることなどが期待され、2022年2月24日に開催されたWDO総会で2023年の東京開催が決定されました。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京での開催へ向けたメッセージ

2023年の東京での会議開催の決定を受けて、日本で運営の中核となるメンバーからメッセージが発せられています。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京 実行委員長：田中一雄

WDO Regional Advisor

株式会社GKデザイン機構 代表取締役社長CEO



WDO 世界デザイン会議 2023の東京開催へ掲げたテーマは、多様な社会課題に直面する人類の明日を考えることです。コロナ禍が終焉（しゅうえん）した時、デザインは何を成し得るのでしょうか。コロナ禍は、世界を分断し、人と人とを分断しました。それと同時に、世界のデジタル化は急速に進展し、私たちは新しい暮らし方を手に入れつつあります。一方で、私たちは心の充足や、人と人のつながりといった「不要不急の価値」にこそ生きていたことも知りました。

これまでデザインは、イノベーションによって多様な課題を解決し、新たなビジネスを生み出してきました。私たちはコロナ後の社会において、単なるソリューションだけではない「心のつながり」を求めていくのではないのでしょうか。Renaissance for Convivialityというテーマは、そうした新たな社会をデザインが拓くことを目指したものです。

深野弘行

公益財団法人日本デザイン振興会 理事長



私たちはパンデミックを克服する差し迫った必要性に直面しています。さらに持続可能な食糧供給、気候変動、安全と安心、防災、男女平等などの地球規模の問題を解決し、持続可能な開発を達成しなければなりません。これらの課題を達成するためには、イノベーションに取り組み、社会を再設計する必要があります。デザインは、さまざまな要素、才能、情熱を結びつけて人々の願いをかなえる力を持っており、イノベーションの重要な推進力になると考えています。危機の真っ只中で、より良い社会を私たちにもたらずデザインの力がこれまで以上に望まれています。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京が、デザインはイノベーションの不可欠な柱であり、地球規模の問題を解決する上で重要な役割を果たせることを認識する機会となるように願っています。

WDO 世界デザイン会議 2023 東京 開催予定日

2023年10月26日（木）～10月28日（土）

- ・ 1日目 [Research and Education Forum]
デザイン研究と教育に関するフォーラム
- ・ 2日目 [General Assembly]
WDO加盟メンバーのみが参加する総会
- ・ 3日目 [Design Conference]
各国のスピーカーによる国際デザインカンファレンス



WDO 世界デザイン会議 2023 東京 運営体制

WDO 世界デザイン会議 2023 東京実行委員会

実行委員長：田中一雄

WDO Regional Advisor

株式会社GKデザイン機構代表取締役社長CEO

WDO 世界デザイン会議 2023 東京 運営事務局（予定）

公益財団法人日本デザイン振興会

公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会

千葉大学

武蔵野美術大学

多摩美術大学



World Design Organization (WDO) について

「デザインによる、よりよい社会の実現（Design for a Better World）」を目指して活動している国際的なデザイン組織。国連の経済社会理事会の特殊諮問機関として、持続可能な開発目標（SDGs）のデザインによる達成をミッションとして掲げています。1957年にインダストリアルデザインの重要性を喚起することを目的とした国際団体International Council of Societies of Industrial Designers (icsid) として設立され、2017年に名称をWorld Design Organization (WDO) に変更しました。現在、約40の国・地域から約180の団体や教育機関・企業等がメンバーとなっており、日本からは、日本デザイン振興会の他に、日本インダストリアルデザイン協会、千葉大学、武蔵野美術大学、多摩美術大学が加盟しています。

日本デザイン振興会（JDP）について



公益財団法人日本デザイン振興会は、日本で唯一の総合デザインプロモーションの専門機関として、国際的なデザイン賞であるグッドデザイン賞（Gマーク）の主催をはじめとした、さまざまなデザイン振興事業を行っています。

社会にデザインが生かされる領域を広げ、誰もがデザインがもたらすメリットを享受できる環境を整えていくことが求められる中で、日本デザイン振興会は、国内外の企業・自治体・機関・クリエイターをはじめとしたさまざまな人々との連携を通じて、デザインのより一層の普及と発展に務めています。

本リリースに記載のスケジュール、予定内容や名称などは今後変更される場合があります。